

水産無償資金協力(セントルシア)
水産関連機材整備計画供与式の開催

2016年6月6日
在トリニダード・トバゴ日本国大使館
経済・開発協力班

6月1日、無償資金協力「水産関連機材整備計画」により整備された資機材の供与式典が、セントルシアのビューフォート水産複合施設にて開催されました。ビューフォート、アンス・ラ・レイ、デナリー、グロズレー及びカストリーズに所在する過去に日本の無償資金協力によって整備された水産施設の機能向上を図るため、新たな冷凍機器等の資機材を供与することにより、セントルシアの漁業を支援し同国の経済開発を支援することを目的として、5億6千万円の無償資金が供与されたものです。

同式典には、岡田大使、ジバプティスト農業大臣、アンブローズ首相府次官、ガブリエル農業省次官及びデュ・ボア外務省次官その他、セントルシア政府関係者やメディア関係者が出席しました。

挨拶の中で岡田大使は、日本は無償資金協力に加えて技術協力を組み合わせてセントルシアの漁業部門を支援しており、同部門が同国及びカリブ地域における持続的で力強い産業の1つになることを期待していると述べました。

ジバプティスト農業大臣は、セントルシア政府の代表として日本国民と日本政府に対する謝意を述べ、本プロジェクトは日本とセントルシア両国が継続的に良好な関係にある証であると述べました。

日本国政府は、今後とも両国の友好関係と相互理解を強めるため、様々な分野でセントルシアに対する開発支援を実施していく考えです。

お問い合わせ
在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班
Tel: +(1-868)-628-5991 Ext. 222
E-mail: ecocoop@po.mofa.go.jp

プロジェクト概要パネルの供与(岡田大使(左)とバプティスト農業大臣(右))



リボンカッティング(岡田大使(左)とバプティスト農業大臣(右))



お問い合わせ
在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班
Tel: +(1-868)-628-5991 Ext. 222
E-mail: ecocoop@po.mofa.go.jp